

第16回日空衛全国会議報告

事務局 鍵 茂



全国各地から会員約300人が参加し、第16回全国会議が開催された。式次第は次のとおりである。

式次第

1. 日 時 平成21年10月22日(木)
2. 場 所 香川県高松市 全日空ホテルクレメント高松
3. 基本課題 「空調衛生工事業の独自性の確立」
4. 会議運営
 - (1) 全体会議
 - 会長挨拶 (社)日空衛会長 石田 栄一
 - 来賓挨拶 国土交通省審議官 河村 正人 様
 - 基調講演
環境省 地球環境局 総務課企画官 大熊 一寛 様
講演テーマ 「低炭素社会構築に向けて」
 - (2) 事例発表
 - 第1部 「低炭素社会対応の動向」
 - 「空調エンジニアリング会社としての低炭素社会への取り組み」
高砂熱学工業(株)技術本部品質・環境部長 伊東 民雄 様
 - 「建物の簡単なエネルギー管理ツール」
三機工業(株)エネルギーソリューションセンター副長 助飛羅 力 様
 - 「技術提案のすすめ」
日空衛 基礎技術委員会 副委員長 橋本 邦彦 様
 - 第2部 「地域の設備業界の現状と課題」
 - 日空衛 地方活性化委員会 委員長 池田 薫 様
 - 一般社団法人 宮城県空調衛生工事業協会 理事長 渡辺 皓 様
 - (社)京都府空調衛生工業協会 会長 奥村 昇三 様
 - 日空衛 四国支部長 高尾 保 様

全体会議に先立ち石田会長は「我が業界は、地球温暖化に対して重要な役割を担う事ができる唯一の専門家集団である。業界挙げて『低酸素社会づくり』の先導役を果たしていきたいと考えている」と挨拶した。また、「地域の設備業界の現状と課題」をテーマに、日空衛地方活性化委員会の池田委員長が進行役を務め、(社)日空衛東北支部の支部長で(社)宮城県空調衛生工事業協会理事長の渡辺 皓氏始め2名の方々より各地の設備業界の現状と今後の進むべき方向について話し合った。今回の開催地が四国と遠隔地ではあったが、東北からは各県の協会会長が出席され、業界に対しての共通認識を共有できて、大変意義のある全国会議あったと思います。詳細については日空衛の『空衛』新年号に掲載されると思いますのでご覧ください。

